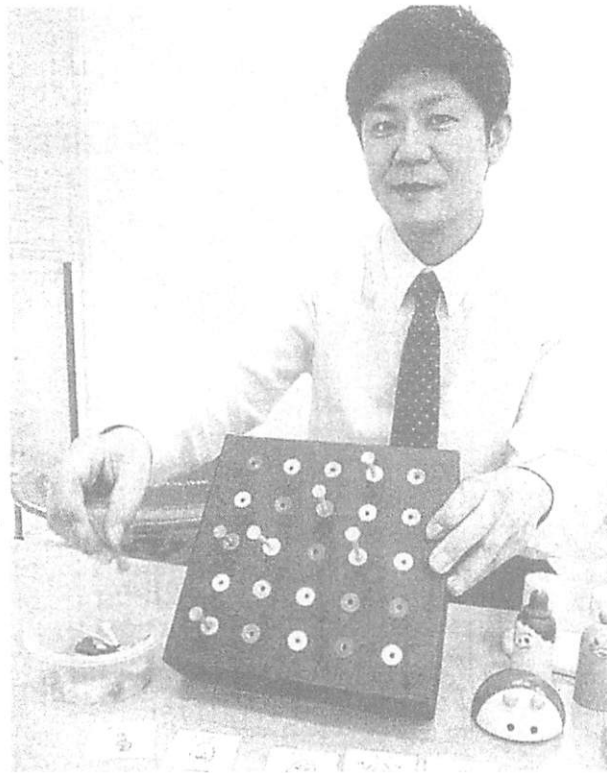


大歳 太郎さん(37) 西宮市



近年増えている発達障害児。現在は、NPO法に遅れがある子どもを支援しようと、今年1月にNPO法人を立ち上げた。特に、症状が軽かったり、知的レベルが高くない「グレーゾーン」の子どもを支援しようとする。現在、NPO法に遅れがある子どもを支援しようと、今年1月にNPO法人を立ち上げた。特に、症状が軽かったり、知的レベルが高くない「グレーゾーン」の子どもを支援しようとする。

る。現在は、NPO法に遅れがある子どもを支援しようと、今年1月にNPO法人を立ち上げた。特に、症状が軽かったり、知的レベルが高くない「グレーゾーン」の子どもを支援しようとする。

「子どもが安心して遊ぶことができる場所を作りたい」と、機能訓練をする。NPOを立ち上げ、児童デイサービスを始めた。相手の気持ちを汲み取り、相手へのサポートができるようにしたい。

発達障害児に居場所を

「子どもが安心して遊ぶことができる場所を作りたい」と、機能訓練をする。NPOを立ち上げ、児童デイサービスを始めた。相手の気持ちを汲み取り、相手へのサポートができるようにしたい。

「子どもが安心して遊ぶことができる場所を作りたい」と、機能訓練をする。NPOを立ち上げ、児童デイサービスを始めた。相手の気持ちを汲み取り、相手へのサポートができるようにしたい。

「子どもが安心して遊ぶことができる場所を作りたい」と、機能訓練をする。NPOを立ち上げ、児童デイサービスを始めた。相手の気持ちを汲み取り、相手へのサポートができるようにしたい。

「子どもが安心して遊ぶことができる場所を作りたい」と、機能訓練をする。NPOを立ち上げ、児童デイサービスを始めた。相手の気持ちを汲み取り、相手へのサポートができるようにしたい。

【大沢瑞季】